



ソウルの独身男性弁理士の日

今回は、雇用弁理士の金さん（キムさん・仮名）の一日を通じて、ソウルの生活を感じていただきます。

金さんは、ソウル所在のある特許事務所に勤務する、独身男性、経歴6年の弁理士です。

彼は、ソウルのマンションで住んでいます。

金さんは、朝五時にアラームの音で目覚めます。

朝の弁当配達業者が、夜中に玄関の前においてくれた朝弁当を電子レンジで温めて朝食をとります。彼は大手企業のさまざまな朝ご飯用の弁当を試しましたが、最近は数人の有名ホテル出身のシェフが創業した弁当配達を利用するのがお気に入りです。一ヶ月24万ウォン（約2万4千円）なので、安くはないのですが、栄養と値段と味と健康を考えると満足です。

朝ご飯を食べた後、スマートフォンのNAVER交通案内のアプリを開き、いつも利用しているバスが今どこを走っているかチェックします。バスの時刻表はもちろんありますが、酷い交通渋滞のせいで、現在、バスがどのあたりを走っているかチェックしてから



家にでることが当たり前だからです。

無事バスに乗り、次に地下鉄に乗り換えます。地下鉄に乗っている間にスマートフォンでKOREAHERALDという英語のニュースを読みます。ソウルでは10年ほど前から地下鉄の中で無線インターネットを無料で利用できます。

朝7時にカンナムの駅に着いた彼が向かうのは、会社ではなく語学塾です。朝7時から8時まで英会話のレッスンを受けています。同じ塾で、日本語のレッスンの受けているL弁理士とお喋りしながら、会社に向かいます。

会社に到着し、一息ついた午前8時30分頃、ヤクルトレディが来ました。飲み物を同僚のL弁理士に渡します。L弁理士はお酒好きで、ほぼ毎日胃が痛くて、胃に優しいヤクルトを毎朝会社で飲んでいました。

午前11時頃、金さんはネットで注文した洋服を宅配で受け取ります。プライベートの宅配荷物を会社で受け取ることは、韓国ではごく普通です。

昼休みには、会社の近所の食堂で昼ご飯を食べます。後輩の若手弁理士が、出社前は日本語を、そして昼休みを利用して中国語を習



いに行くのを見て、金さんは危機意識を感じストレスを溜めます。

午後は仕事に集中します。韓国のクライアントが多い金さんは、電話対応にも時間をかなり使います。

午後3時ごろ、先輩の女性弁理士に花束が届きました。近所の特許事務所で勤務する弁理士のご主人からです。今日は彼女の誕生日のようですね。会社からも商品券を貰った彼女は大喜びです。金さんも彼女のところに行って「おめでとう」と言います。

独身の金さんは寂しさを感じながら、今年は誰かいい人と会えないかと思えます。気の合う女性弁理士が入社したらいいなと考えます。韓国では、安定して共働きができるパートナーを探す人が増えています。先生や、弁理士などの資格が必要な職業が人気です。弁理士同士の結婚もよくあることです。

金さんは午後7時くらいには仕事を片付けます。昨日はジムに行ったので、今日は、そのまま家に帰ります。

電車の中で、またスマートフォンを出します。今日は疲れたので自炊は諦め、「YOGIYO」というアプリを開きます。

住む地域を入れて、和食を選び、日本式豚カツのメニューを選びます。決済画面に移ったら、ボタン一つで、決済をします。これで

家に着いたら、美味しい豚カツが待っているはずです。

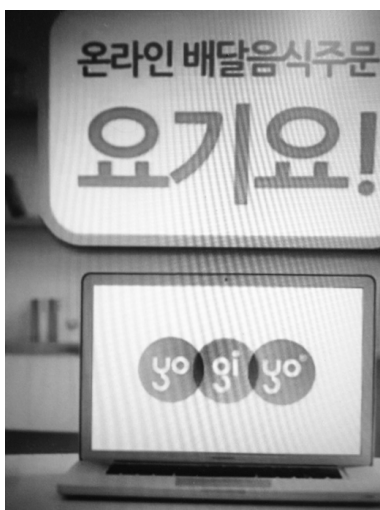
「YOGIYO」は、テレビでも公告している飲食配達専門業態です。和食、中華、いろんな食べ物が注文できます。韓国のスマートフォンの高い普及率と、地元の多くの店の隅々までITインフラが整っていることに目を付けて、2012年にドイツのある会社を作ったそうです。

「YOGIYO」は韓国語で、日本語に直訳すると「ここです」です。レストランで注文するときの店員へのかけ声です。「YOGIYO」っていいネーミングだな、と考える金さんです。

家についたら、玄関先にはこの間クリーニングに出したシャツが届いていました。明日の土曜日は、午前11時ごろにクリーニング屋さんがこのマンションを回る予定です。そのときにシャツをまたクリーニングに出そうと思う金さんです。

晩御飯の後、テレビを付けます。最近話題の時代劇を見るためです。皆さんもご存知のとおり、韓国ではドラマが多く放送されており、男性もはまる歴史物語がたくさんあります。最近どういうドラマが面白いか話す男性も少なくありません。

そろそろ寝る時間です。金さんはベットに横になり、いまのままでいいか、最近大手の会社に就職した元同僚の弁理士や、開業した元同僚の弁理士を思い出します。金さんは3回目の転職を考えながら、眠りに入ります。



筆者紹介

朴沼泳 (ばく・そよん)

2001年38回韓国弁理士試験合格。現在は新樹グローバル・アイビー特許業務法人の顧問を務める。ソウル生まれ、2003年から現在まで日本在住。

韓国の中央大学の政治外交学科および大阪工業大学の電子情報通信学科を卒業。趣味はダンス、好きな食べ物はチラシ寿司、キムチチゲ。好きな言葉は「修身齊家治國平天下」。